

あさかわ

議会だより

No. 125

令和3年11月10日

福島県浅川町議会

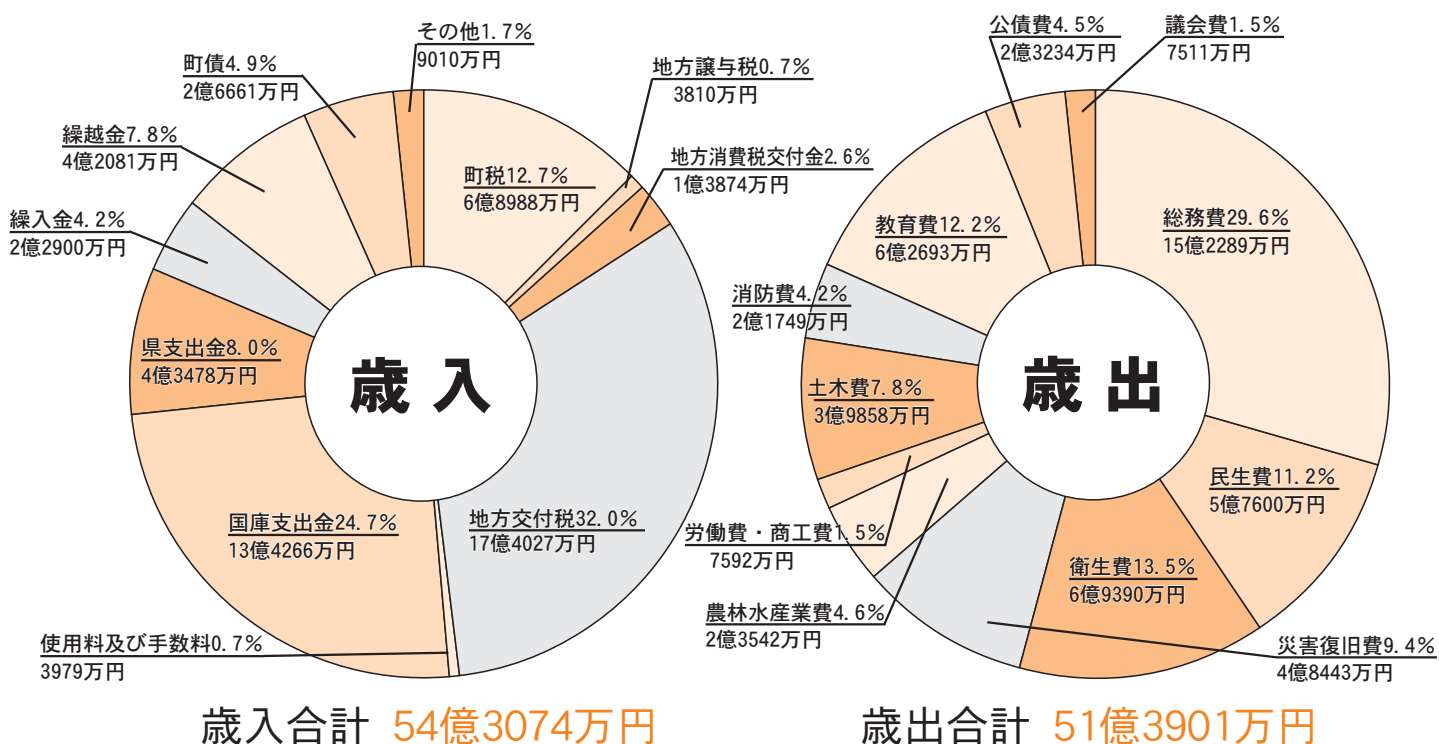


一般会計決算	2
ここが聞きたい！—決算審議	4
一般質問 10人の議員が町政を問う	10
新企画「シリーズ 即身仏」	21
ふるさと写真館	22
町民の声（浅中野球部 関根蓮くん）	24

あさかわ
こども園の運動会

2.9 億円の黒字決算

〔令和 2 年度一般会計決算〕



監査報告

実質収支額は、2億5811万円となり、財政運営の基本である黒字決算である。地方財政の自主性・安定性を高めるためには自主財源の確保が第一であり、町税の収納にあっては特段の徴収率向上と未納額解消に努め入の確保を図るよう切に要望する。

令和2年度の主要な事業



災害復旧
117件

令和元年10月の台風第19号により被災した農用地、農業施設、町道、河川等町施行分計117ヶ所の復旧工事がすべて完了しました。

(現在、県施行分の河川の復旧工事が進められています。)

事業費 4億8443万円

防災倉庫建設

役場駐車場北側に防災倉庫を建設。

現在、水4300本、五目御飯400袋、パン、缶詰、カローリート、マスク6万7000枚、毛布90枚、発電機3台などを備蓄中。

事業費 1736万円



通学バス増車

概ね1・5kmの距離の地域に居住する小学生全員の安全な通学手段確保のため、3コースから5コースに拡充。

事業費 3498万円



町道の新設・改良

国道118号からまっすぐ中学校、役場、公民館などに行けるように道路を整備。

事業費 6123万円



ギガスクールの推進

学校校内通信ネットワーク整備工事。
小中学校において児童生徒の学習用タブレットを用いた事業の円滑化のため、高速通信ネットワークを構築し、学校教育のICT化を図った。

事業費 1億1404万円



ここが聞きたい！

令和2年度 一般会計決算

質疑

町税の収納率向上にどう取り組んでいるのか

問 町税全体の収納率が前年より0・3%上がったが、96・6%になったが、どのように取り組んだのか。また、納税困難者への配慮は当然必要だと思うが、どう対応したのか。

答 法令に基づいて滞納者への督促状送付のほか、7回の催告733件を行った。これでも納付も相談もない方にはさらに電話催告を延べ17日で172人に行い、電話でも話ができなかった人には臨戸徴収を行った。差押の状況は、給与等照会をかけたものが63件で給

与差押が3件、税の還付金差押も3件あった。収納率向上の要因には口座振替の推進やコンビニ納付の利用もある

と思われる。納税困難者へは丁寧な説明と対応を心がけて個別の納税相談を行い、状況に応じた無理のない納付を約束して納税していただくようにした。

コンビニ収納の利用状況は

問 コンビニ収納にはシステム委託料や手数料として約200万円かけているが、納税件数や納税金額はいくらになっているのか。

答 コンビニ収納は平成30年度から始まり、毎年利用が増えている状況にある。昨年度では、国保税も含め全体で3325件あった。税目ごとの金額では、個人町民税1248万円、固定資産税1214万円、軽自動車税639万円、国保税1375万円、合計で4478万円となった。町税の納付額全体の約9%となった。昨年度は約8%だった。

そうだ！
口座振替
しよう！！

おすすめのポイント

- ①納の忘れがない！
- ②翌年以降も自動継続！
- ③現金を持ち歩くなくて良い！
- ④納税担当者以外の口座からの振替もOK！
- ⑤共有名義のものも口座振替OK！（※設定できる口座は一つです）

※口座振替出来るのは期日が過ぎないものに限りです。

申込方法
預貯金口座のある各金融機関の各本・支店窓口、次のものを持参して申込みしてください。

①通帳 ②通帳の届出印 ③納税通知書

令和3年度よりスマートフォンアプリによるキャッシュレス決済が利用できます。

- ①PayPay(PayPay 請求書払い)
- ②LINE Pay 請求書支払い
- ③PayE
- ④支払総量

※下記の条件にはスマートフォンアプリでは納付できません。

- ・バーコードが印字されていない納付書の場合
- ・納付書のバーコードが読み取れない場合
- ・納付書の金額が訂正されている場合
- ・1枚の金額が50万円を超えている納付書の場合

税金は納期限までに納めよう。

お問い合わせ 湊川町役場税務課 電話0247-36-4122

城山の間伐により景観が損なわれた が対応は

問 城山で森林再生事業が行われたが、埋蔵文化財包蔵地に指定されている城山のあちこちに作業道路が作られ、行った人は驚いている。事業の設計は十分な協議のうえでなされたのか。作業道を元に戻すことはしないのか。県の文化財関係者からおしかりを受けたと聞かすが、どういうことだったのか。

答 設計は間違いなくしている。文化財のこともわかつているので、そういった部分は避けて設計した。森林再生事業は国・県が推し進めている事業で、放射能低減のため落葉が積もった表土を剥ぐことも含まれている。この

ため文化財関係は、県に届け出るだけでよかったのだが、届け出が遅れて、実際に手をつけたから届け出になったので、県からお叱りを

受けた。設計通り遺構だと思われる部分には手をつけていないと報告を受け、完了検査は終了している。



ハザードマップの避難所にテレビや 冷房を備えるべきでは

問 ハザードマップに示された14ヶ所の避難所には、情報を得るためのテレビと冷暖房装置がすぐに使える状態で備えてあるのか。テレビは重要な情報源なので、なければ速やかに設置すべきだし、最近の夏の異常な高温からは冷房も積極的につけるべきではないか。

答 14ヶ所の避難所について、テレビは4施設に備えてある。冷暖房の暖房は全部の避難所にあるが、冷房は武道館に冷風扇、里小と山小にエアコンがある。すぐにということではないが、今後検討を進めたい。



避難所となる武道館

不具合のある戸別受信 機への対応は

問 防災無線の戸別受信機の設置事業で前よりも聞こえが悪くなつた家があったが、どう対応したのか。

答 防災無線の戸別受信機は、ある場合の対応の方法と、それでも改善しない場合のお知らせを載せた家があったが、どう対応したのか。せ、問い合わせ等があれば個別に対応している。

問 令和2年度は31件の問い合わせ等があり、対応した。現在も広報あさかわに、不具合が

答 令和2年度は31件の問い合わせ等があり、対応した。現在も広報あさかわに、不具合が

(次のページに続きます)

曲屋破石線の工事が進まない理由は

問 曲屋破石線の工事が進まないがなぜか。入札が終わって半年が経過しても工事が始まらない理由は。

建設水道課長 限られた財源の中で取り組んでおり、ほかにも並行

して道路新設等の工事を行っているため。

工期は、令和3年7月6日から令和3年12月24日までとなっている。請負業者には、早期に着手、完成するように指導したい。

旧山小・里小の年間の維持管理費は

問 旧山小・里小の年間の維持管理にかかった費用はいくらなのか。

総務課長 2年度の決算では、旧里小に196万円、旧山小に200万円かかった。内訳としては、光熱水費、電気、水道関係の費用

が、旧里小が52万円、旧山小が56万円程度で、火災保険がどちらも10万円、警備委託がどちらも34万4000円等、

その他、地元の方への開閉等をお願いしている費用等となっている。

討論

―賛成討論―

水野議員 令和2年度

角田議員

は、今まで経験したことのない状況の中、新型コロナウイルス感染症対策、台風19号の被害復旧等、町民の福祉向上に努めてきた予算だと思われる。特にコロナ対策にあたっては、何度も補正予算を組み、町民の安心・安全に対応されたことは高く評価すべきと思われる。また、コロナ対応に当たっている職員に感謝を申し上げたい。

小学校の入学祝い、ランドセルの補助、中学校の制服代の補助、小学生の通学バスを3コースから5コースに増やすなど、保護者の負担の軽減に取り組んだ。また、買物弱者への移動販売や、タクシー代の助成が実施された。

そして、台風19号災害に対する取組。コロナ対策としては、ワクナ対策としての準備を職員が一丸となって頑張ったことに、敬意を表したい。

採決

全会一致で認定しました。



工事中の破石地内



旧山小



旧里小

人事

教育委員会の委員

住所

浅川町大字里白石字
出シ140番地

氏名

富永善弘

生年月日

昭和54年1月

【採決】

全会一致で同意しました。



人権擁護委員の推薦につき意見を求めるもの

住所

浅川町大字浅川字月
斉陣場138番地の

氏名

木田三枝子

生年月日

昭和30年2月

【採決】

全会一致で同意しました。



特別会計決算審議

国民健康保険特別会計

問 国保税の不納欠損の件数と主な理由は。

催告しても納付がなく時効が来た者となっている。

答 国民健康保険税の不納欠損の件数は34件だった。主な理由は死亡のほか、町外への転出、後期高齢や社会保険への加入者で、再三

全会一致で認定しました。

【採決】

介護保険特別会計

問 特別養護老人ホームの町民の待機者数と特別養護老人ホームの増設増床の見通しは。

答 7月末現在でさき

そうの待機者は59名いる。この中で25名が町内の待機者である。増床については町村会で

石川福祉会理事長と話しをして前向きな検討をいただいた。

【採決】

全会一致で認定しました。

公共下水道事業特別会計

問 加入率が42%と説明があつたがぜひ加入促進を進めるべきではないか。

進に努めているが、引き続き努力していきたい。

答 加入促進のため生活環境改善サポート事業など活用して加入促

全会一致で認定しました。

【採決】



浅川浄化センター

1.7億円 建設基金に2億円

補正
予算

令和3年度一般会計予算を4億2936万円増額し、総額を36億2341万円とするもの。地方交付税で2億3204万円、繰越金で1億9811万円それぞれ増額になる事が補正の主な理由です。

■主な補正の項目

(単位:万円、千円未満切り捨て)

歳入

項目	補正額
地方交付税	2億3204
特別会計繰入金	1003
繰越金	1億9811
町債	△ 1576

歳出

項目	補正額
財政調整基金積立金	1億6999
役場庁舎等建設基金積立金	2億0000
公共下水道事業特別会計繰出金	△ 1662
防災費・備品購入費	1600
学校施設整備工事基本設計委託料	△ 1067
浅川中学校敷地測量業務委託料	1150
不動産鑑定評価業務委託料	41
町民運動場費・工事請負費	220
こども医療費現物給付改修委託	31

質疑

スクールバス増車で交付税は増額となるのか

問 地方交付税は、スクールバスの増車でどの程度増額になるのか。

と台数によって計算式がある。

答 交付税の算定については、1台単純に600万円弱の算定となる。2年度は5台で約2900万円、3年度は7台で約4130万円となっている。交付税の算定には児童数等



18歳未満の子ども医療費窓口払いは不要になるのか

問 子ども医療費システム改修により、県内どの医療機関でも窓口払いは不要になるのか。

答 県内全域の医療機関で不要となる。

国民健康保険診療分は以前から窓口払いが不要だったが、社会保険診療分もシステム改修により、長年の課題であった窓口払いが不要となり、令和4年4月より実施となる。



財政調整基金積立金に 役場庁舎等

浅中建設検討委員会の検討内容は 基本設計委託料の減額内容は

問 浅川中学校建設検討委員会の検討内容と設計委託がプロポーザル方式を選択した理由は。

答 浅川中学校建設検討委員会の検討内容と設計委託がプロポーザル方式を選択した理由は、新しい学校施設の在り方、いろいろな意見、提案を踏まえた学校建設を進めるために選択した。の説明であり、具体的な議論は10、11月頃かに行きたい。

問 プロポーザル方式を選択した理由は、新しい学校施設の在り方、いろいろな意見、提案を踏まえた学校建設を進めるために選択した。

答 プロポーザル方式を選択した理由は、新しい学校施設の在り方、いろいろな意見、提案を踏まえた学校建設を進めるために選択した。

問 学校施設整備工基本設計業務委託料が小学校の設計がなくなり1000万円ほど減額だが、この減額分はどうなるのか。

答 小学校、中学校一緒に事業として進める計画で当初予定していたが、中学校のみの事業で進めるとい形になったため、1067万円の減とした。今回浅川中学校の敷地測量と業務委託、不動産鑑定評価の形で委託料を計上した。結果として減額分をこちらに振り替える形になる。

町民グラウンドの土入替 工事の内容は

問 町民グラウンド工事申請費でAコート、Bコート内野の土が硬いため入替をするという内容が工事の内容は。

答 水害の後復旧をしたが野球のスライディングで擦り傷になったり白っぽい砂でボールが見えにくいとの意見があったため土の入替をする。



採決

全会一致で可決しました。

10人の議員が質問

(通告順)

1 菅野朝興議員

- (1) 移住定住促進にホームページをより魅力的にすべき
- (2) 花火の里ニュータウンの道路の停止線の改善を

2 兼子長一議員

- (1) 少子化・人口減少対策である子育て支援、定住・移住施策の推進について
- (2) 学校教育環境の現状について

3 会田哲男議員

- (1) 浅川中学校建築にかかる検討状況について
- (2) 旧山小・里小跡地の有効利活用の取組状況について

4 水野秀一議員

- (1) 農道萱の沢線の改良について
- (2) 町道や農道の除草剤使用に助成を

5 岡部宗寿議員

- (1) 10月で丸2年になる台風19号の水害について
- (2) 役場からR118へ通る床屋さんの十字路の件（カット&ヒロシ）
- (3) こおりやま広域圏と地域活性化事業について

6 木田治喜議員

- (1) PPPと指定管理者制度の位置づけ及び活用について
- (2) 児童・生徒の通学路における安全確保及び合同点検について
- (3) 新型コロナウイルスワクチン接種状況について

7 渡辺幸雄議員

- (1) 磐城浅川駅から118号線への道路の延伸工事について
- (2) 箕輪山敷田地内から工業団地への町道改修工事について
- (3) 町内の空き家対策について

8 上野信直議員

- (1) 20日間で2千人を超えた新型コロナによる県内の医療切迫の状況は
- (2) 移動手段が深刻な遠方の高齢者に手厚いタクシー券の援助を
- (3) 時折上がる合図の花火が何の花火か事前に防災無線で放送を
- (4) 城山を活用した町づくりに障害となる埋蔵文化財包蔵地指定の見直しは可能か
- (5) 絵地図などをもとに両町の歴史を踏まえた街並づくりの検討を
- (6) 花火の里ニュータウン内外の歩道が傷んでいる街路樹への対応は
- (7) 小中学校の校則は過度に子どもたちを縛るものになっていないか

9 角田勝議員

- (1) 浅中校舎改築の進捗状況と太陽光発電等の提案について
- (2) コロナ予防対策とPCR検査を積極的にとり入れるべきと考えます
- (3) こども園の預り保育等について
- (4) 各行政区からの要望事項について、きちんと文書なども含め答弁、説明しているのですか
- (5) 町道の草刈りを促進し交通安全をはかること

10 須藤浩二議員

- (1) 空き家問題について
- (2) 旧里白石・山白石小学校について

町政を問う

一般質問は9月6日に行われ、
通告した10議員が町長等の考え
を質しました。傍聴者は3人
でした。

※一般質問とは
定例議会において、各議
員が住民の代表として行政
全般にわたり町当局の考え
や疑問をたずねることです。
また議員にとつて政策の
見直しや政策を提言する重
要な活動の場です。

町ホームページを魅力的にし移住定住促進を

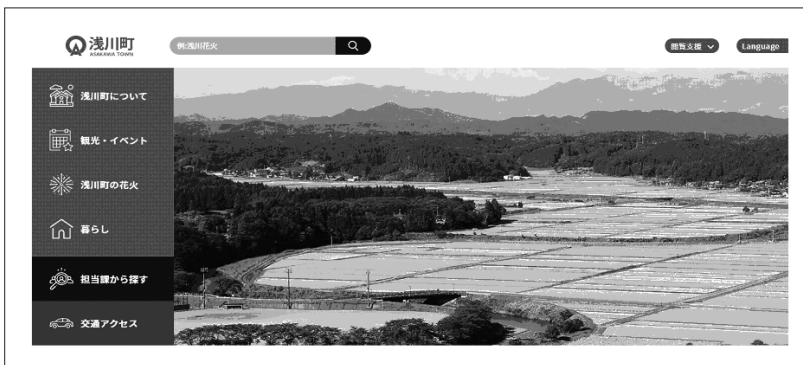


菅野朝興議員

内容充実に努めたい

問 浅川町の課題に、人口減少がある。現在、コロナ禍となり、リモートワークが推進されるようになった。田舎にいても仕事ができる環境が整備されてきたため、都市部から町内への移住定住をより促進できるチャンスではないかと思う。町では、移住定住や子育て等に手助けとなる補助事業がある。だが、町のホームページでは、その支援の状況が見えづらくなっている。分かりやすくパッケージ化して配置する工夫が必要かと思うが何う。

町長 町のホームページについては、平成21年に開設し、令和元年度にリニューアルしたところだが、町の施策やアピールポイントなどを閲覧者に訴求できるように、引き続き内容充実に努めていきたい。



町のホームページ

花火の里ニュータウンの道路の停止線の改善を

指導停止線の設置を検討したい

問 最近、花火の里ニュータウン内の道路の停止線が消えかけか、見えにくい箇所が見受けられた。そして、どちらが優先の道路なのか分からない箇所や、停止線のない箇所も見られた。住民の方のもとより、ニュータウンを訪れる方々にも、交通の危険があるように感じた。小さいお子さんも住んでいるので、大きな事故にならないように、安全への配慮が必要かと思うが何う。

町長 花火の里ニュータウン内の町道については、再度現地を確認し交通事故の発生が懸念されるような箇所については、指導停止線を設置するなどの検討をしたい。

※指導停止線
法令による規制はないが、団地内や三差路など、停止しての安全確認が望まれる白線の破線。

子育て支援、 定住・移住施策の推進を

今後も積極的に取り組んでいく



兼子長一議員

- 問** 「笑顔あふれる住みよいまち浅川」の実現を目指し策定した、第5次進行計画後期基本計画に定めている重点プロジェクトについて伺う。
- ① 出産・子育てに関して出生祝金などを見直す考えは。
 - ② 来て「あさかわ」住宅取得支援事業の取り組み状況は。
 - ③ 移住支援金給付の取り組み状況は。
 - ④ 空き家改修支援事業の取り組み状況は。
 - ⑤ 結婚新生活支援事業の取り組み状況は。



定住移住促進住宅（滝ノ台団地）

- 町長** ①現在、見直す考えはないが、他町村の動向を参考にして、今後も積極的に取り組んでいく。
- ②今年4月より実施しており、これまでに申請3件、交付済1件の状況である。
 - ③令和元年度より実施しているが実績はない。
 - ④平成29年度より実施しているが実績はない。
 - ⑤今年度からの新規事業で今のところ実績はない。

学校教育環境の状況は

一人一人の実態に応じた学習 と安全対策強化に努める

- 問** ①児童・生徒にタブレットを配置したが現在までの効果と課題は。
- ②各地で重大事故が発生している児童・生徒の通学路安全対策強化など現在どのような方を検討しているのか。
- ③浅川町中学校建設検討委員会が設置されたが協議内容とテーマは。また、委員会以外からの意見等を聞く場は設けるのか。
- 教育長** ①児童・生徒の学習進度や興味・関心に合わせて一人一人の実態に応じた指導を行なわれ発表の質の向上、学習意欲向上が見られる。一方課題は、各家庭のWiFi環境と教員の指導技術の向上である。
- ②国や警察から通学路の点検について通知が来ており、関係機関による合同点検結果を踏まえ、危険箇所洗い出しを行い、対応策を検討する。
- ③基本的事項、規模、施設整備計画、建設に向けて必要な事項を調査検討する。また、教職員や保護者からも意見を聞きたい。

浅川中学校建設の検討状況は

将来の小中学校配置も想定して 基本設計を検討する



会田哲男議員

問 浅川中学校に関する諸課題の検討のため、6月に浅川中学校建設検討委員会が設置され、検討が始まったと思う。

①現在までの委員会の開催回数と開催日時は。

②委員会は建設にかかると基本的事項、規模、整備計画、その他必要な事項の検討が目的だが、現在までにどのような検討がされたのか。

③人口減少、少子化を考えたとき、小学校の在り方、方向性を見据えた検討が必要だ。又、検討の内容を随時広報あさかわ等により、広く町民に知らせ、町民の理解を得ながら進め

教育長 ①6月28日午後6時30分から第1回の検討委員会を開催した。今後9、10、11月の開催を予定している。

②現在1回の開催のため、今までの経過と概要、今後の予定を説明した。プロポーザル方式の技術提案により、基本設計業者の決定後、基本設計業者を交えて様々な検討を予定。

③人口減少、少子化も見据えたい。将来小学校を中学校敷地に持つてきたときに、配置をどうするか、そういう事も含め、想定して基本設計を策定する必要があると考えている。検討内容を随時町民の皆様

様に知らせることは、まったくその通りで、必要と思っている。

旧山白石小学校



旧山白石・里白石小学校跡地の有効活用への取組状況は

活用の方向性は固まっていない

問 石川義塾の利用撤退等、企業、事業所等の活用は現実的には難しいと認識しているが。

①町有地活用検討委員会でも審議、検討されていると思うが、現在までの審議・検討の内容は。

②校舎の減築、解体による、補助事業の活用により、子育て世代からの要望の多い、大型遊具の設置、芝生広場等による、子供の遊び場、交流の場の提供検討すべき時期と思う。

他力本願でなく、町独自の公園、遊具設置を検討すべき。

町長 ①公共施設老朽化対策の検討において現状を改めて確認しており、プールの除去を今後予定するほか、建築の専門家による現地確認と助言を受けるなどの取組をしている。

方向性は現在固まっていないが、個別に営業や問い合わせに対応している。

②提言については、町の公共施設の老朽化対策や財政状況を踏まえ、案のひとつとして検討したい。

農道萱の沢線改良工事をすべきでは

全面的な修繕や拡幅は考えていない



水野秀一議員

問 この農道は東京電力が鉄塔を作る時に整備された農道で、舗装もいたんで穴やひび割れが多く見られる。特に入り口は道幅も狭く、農道の下は川でガードレールもなく危険である。また農機具も大型化しており、農作業中には車を止める所もなく、交差もできない農道である。またこの農道は、生活道路にもなっている。4区行政区より毎年継続で要望も出されている。考えを伺う。

町長 農道萱ノ沢線については、現在全面的な修繕や拡幅などの予定はない。通行に支障が出るような破損などがあれば、随時修繕していきたいと考えている。



農道萱の沢線

町道や農道の除草剤使用に助成を

慎重な判断が必要である

問 浅川の行政区で春と秋の道路掃除を行っている行政区は多くあると思う。年々高齢化が進み、草刈りが大変になってきている。最近では草刈りの軽減のため、多くの行政区で除草剤を使用するようになってきている。今後道路を管理維持していくためにも、助成を考えるべきと思うが考えを伺いたい。

町長 道路の法面は崩落防止のため植生による法面保護を行っており、除草剤散布については法面崩落の恐れもある。また除草剤の流出、飛散による周辺環境悪化等の懸念もあることから、路肩、法面の除草剤使用へ助成することについては、慎重な判断が必要であると考えている。

2年目になる台風19号の 災害復旧状況は



岡部宗寿議員

県発注の河川復旧工事が完了していない

- 問** 水害でまだ社川の河川工事が終わっていない小貫、滝輪ビルブチ上下3ヶ所、福貴作地区がある。滝輪裏は8月に始まったが、手つかずの現場が太田輪堀内と滝輪郷ポンプ小屋下がある。工事関連で3点ほど伺う。
- ① これまで県・町で出されている災害復旧工事などの進捗状況を問う。② 水害にあった農地はあとの位あるのか。③ 県・町で出されている色々な工事などには、工期があると思うが月日を書き替えられた現場があるがなぜか伺う。
- 町長** 町発注の補助事業による災害復旧工事は現在までに全て完了している。県発注の工事は12箇所あり、道路災は1箇所完了している。河川災は11箇所、全てが発注・契約済となっているが、完了1箇所、工事が5箇所、準備中が5箇所と聞いている。
- ② 町で発注した水害被害の農地復旧工事は、令和2年度末に完了している。
- ③ 実際の現場条件により、設計変更や作業不能日数が増加した場合工期が延長される場合がある。



カットサロンひろし前 十字路の雨水と安全対策は

雨水排水の整備と交通指導等 をしていく

- 問** 昨年6月の議会でのこの道は何回入札するのか質問したが、町はもう入札は今回で終わりと答えたのだが、すこしづつ予算に合わせ工事せざるを得ないとの事だった。たしかにカーブミラー、案内板、植込の木が切られ見通しが良くなった気がする。そこで2点ほど伺う。
- ① 何回も工事がおこなわれているが、問題は解決されたのか伺う。
- ② 一時停止の所でまだ止まらず走る車が多く見られるが町として何か対策があるのか伺う。
- 町長** ① 今回の側溝整備工事で一部の問題は解決したと考えている。引き続き来年度からは、雨水排水路の整備を行い、問題の解決を図りたい。
- ② 一時停止規制が浸透し、事故も少なくなってきたているが、石川警察署に相談し、交通指導、取締りの強化などの対策を引き続き実施するようお願いしている。

PPPと指定管理者制度の位置づけ及び活用は



木田治喜議員

近隣町村先進事例を調査検討したい

問 PPP（パブリック・プライベート・パートナーシップ）は一般的に「公民連携」の手法の総称で、PFI法や包括委託、指定管理者制度等が手法とされている。行政と民間が連携し民間の持つ多種多様なノウハウ・技術を活用することにより、行政サービスの向上、財政資金の効率的使用や行政の業務効率化が図られると同時に経費削減が見込める「指定管理者制度」について伺う。

① PPPに対する町の認識。

② 指定管理者制度の概要。

町長 ①行政と民間が連携して民間の創意工夫を活用し、効果的、効果的な公共サービスの提供を図るものと認識している。

②公の施設を十分なサービス提供能力のある民間事業者等に管理を委ねている制度であると認識している。

③導入している施設は、吉田富三記念館のみで、導入可能な町の施設は、一般的には体育施設、社会教育施設、福祉施設、町営住宅などが挙げられる。

④町で指定管理者制度を導入している「公の施設」と導入可能な施設は。

問 先般の千葉県八街市で下校中の児童の列にトラックが突っ込み、5名が死傷する痛ましい事故が発生した。国は事故に鑑み、通学路における交通安全を一層確実に確保することが重要であるという観点から「通学路における合同点検等実施要領」を発信依頼。対する町の対応は。

①浅川町通学路交通安全プログラムについて。

②浅小の徒歩・バス利用者数。

③通学路における「合同点検等実施要領」の

児童・生徒の通学路における安全確保及び合同点検は 9月末を目途に合同点検を実施する

概要及び国からの依頼に対する町の対応について。

和3年9月末を目途に、対策案の検討・作成を同年10月末を目途にそれぞれ実施する。

教育長 ①平成26年度に浅川町通学路安全推進会議を設置し、プログラムを策定している。

②全児童312人、徒歩児童数195人、スクールバス利用の申込者は117人となっている。

③概要としては、通学路における交通安全を確保するための合同点検をするもの。町では、合同点検の実施及び対策必要箇所抽出を令



合同点検を実施

箕輪山敷田地内から工業団地への町道の改修工事を



渡辺幸雄議員

早めに舗装修繕したい

問 ①箕輪山敷田地内の踏切付近の道路の舗装が、町でも補修で対応しているが1週間も持たないで下地が出ている。補修では限界だと思いが、今後も補修で対応するのか。町の工業団地へ大型トラックの出入りも多いし、会社への通勤道路でもあるので、破損がひどくならないうちに改修工事をすべきと思うが考えを伺いたい。

町長 町道山敷田背戸谷地線山敷田地内踏切付近の破損箇所については、路面の一部破損が数か所発生しており、応急処置として簡易補修を行って管理しているが、現在は応急処置の状態なので早めに舗装修繕をしたいと考えている。



箕輪地内放馬場踏切

磐城浅川駅から118号線への道路の延伸工事の状況は

11月に本体工事の一部が発注予定

問 ①平成28年6月議会ですより示された計画図面により、説明があつたがその後、県から何年後の完成予定などの連絡は来ているのか。工事が進まなかつた理由を伺いたい。

②県の事業なので県との連絡を密にし、早期に開通できるように対応すべきではないかと思いが考えを伺いたい。

に先行して側溝工事を発注、今年度は、地下水調査業務が発注され、今年11月に道路本体工事の一部が発注予定。工事が進まなかつたのは、受注者が着工時を決めることができず、レックス工事という発注形態の契約で、受注者が遅い着工時期を選択したため。

②引き続き早期完成に向けて要望等を行っていく。

町長 ①福島県からは何年目で完成予定という具体的な連絡はきていない。現在の状況だが、令和2年度

新型コロナウイルス感染拡大に備え医療施設の準備等を国県に求めよ

地域医療拡充等を要望している



上野信直議員

問 県内の新型コロナウイルス感染者は、8月は20日までに2千人を超えて急拡大しており、もし感染しても入院できるのかと不安の声が聞かれています。

①医療切迫が言われているが、入院が必要と判断されたら直ちに入院できる状況なのか。浅川町民はこの医療機関に入院するののか。

②自宅療養と判断された人の容体が急変したら、直ちに入院できる状況なのか。

③今後の拡大に備えて町民の命を守る臨時の医療施設の準備などを国・県に求めるべきではないか。

町長 ①現在、県では病床数を637床、宿泊療養数を503床確保しており、入院が必要な場合は入院できている。入院先は県南の44医療機関で、近隣では公立岩瀬病院、白河厚生病院などが、その空き状況などにより遠方の病院になることもある。

②自宅療養者は毎日保健所が確認し、急変すれば直ちに入院となる体制をとっている。

③地域医療の拡充や入院・宿泊療養を含め地域の情勢に応じた対応が幅広く選択できる制度設計などを、県・全国町村会を通じて要望している。

問 先頃見つけた古い絵地図をヒントに、住民の方から町中心部の活性化について提案があった。絵地図には、両町に陣屋、木戸、高札場などがあつたと描かれている。また自治体によってはそれぞれの家の屋号を書いた看板を通りに立てて往時の繁栄を伝えるところもある。両町は浅川騒動の中心地でもある。こうした歴史を町中に再現すれば、魅力的な町づくりを浅川町の中心部で進められるのではないかと感じている。

これからのまちづくりの参考にする

絵地図などの歴史を再現して町中心部の活性化を

た。ぜひ検討すべきではないか。

町長 質問のとおり、絵地図は当時の姿を今に伝える大変貴重な資料であり、今後は大事に残していきたい。提言については、歴史や文化を生かしたこれからのまちづくりの参考にする。本当にどういう町づくりができるか、私もいろいろ検討させてもらう。皆さんとともに全面的にやっていきたいと思っている。

約200年前の浅川の絵地図



浅中校舎改築の進捗状況及び時代に即応した設備の検討は



角田 勝議員

省エネ対策等を検討し設計に反映させたい

問 改築の検討委員会での論議と進み具合はどの様になっていくのか。生徒数が減少している状況での小学校との連携や将来の計画等への問題、新しい時代へ対応した設備等を検討すべき。世界的な重要課題である地球温暖化を教育に生かすために自然エネルギーである太陽光発電、最新のトイレや水道栓、障がい生徒へ配慮したA I装置等の導入を充分検討すべき。さらに日本の木材をとり入れた心にも体にもやさしい感じの校舎づくりも充分考慮した建設をすべき。

教育長 進捗状況は、基本設計を福島県建築設計協同組合に発注し、プロポーザル方式による技術提案・審査を経て、実際に基本設計をする業者が決定する予定になっていく。その業者と検討委員会が様々な検討を進めていく予定である。計画は、児童・生徒数の減少を見据えて進めたい。また、限られた予算の中で、脱炭素社会に向けた省エネ対策等のあり方・進め方等も踏まえ、検討委員会の中でも議論・検討しながら基本設計、実施設計に反映させたいと考えている。



改築が予定されている浅中

保護者の実情を考慮した 預り保育を

実情に応じた弾力的な対応を している

問 こども園の運営は円滑になされているのか。最近、時間外保育である預かり保育で、保護者が失業したら間もなく「荷物をまとめて退園して下さい」と急に言われた。「今、新しい職をさがしているので引き続きお願い致します」と話しをして

も決まりなのでと言われ、退園したという声を聞いた。確かに原則では、保護者が家にいる場合は該当しないのだから、事情を十分考慮して対応するのが福祉の原点ではないか。

福祉と教育は前進させてほしい。

町長 この話しは承知していた。まず、こども園の職員は柔軟な対応をしている。どこかで話しの行き違いがあると思う。

教育長 こども園の運営については運営規則にもとづき、おおむね円滑に実施している。求職中の場合については、全く預からないのではなく、一時的な預かり保育の対応も可能であり、この保護者の

方も一時預かりを利用して預かり保育をやめてもらうということではなく、実情に応じ、弾力的な対応をしたい。

も決まりなのでと言われ、退園したという声を聞いた。確かに原則では、保護者が家にいる場合は該当しないのだから、事情を十分考慮して対応するのが福祉の原点ではないか。

町長 この話しは承知していた。まず、こども園の職員は柔軟な対応をしている。どこかで話しの行き違いがあると思う。

教育長 こども園の運営については運営規則にもとづき、おおむね円滑に実施している。求職中の場合については、全く預からないのではなく、一時的な預かり保育の対応も可能であり、この保護者の

旧里白石・山白石小学校の利活用の中長期的目標を作るべき



須藤浩二議員

公共施設の老朽化対策を踏まえ対応する

問 ①閉校後2年となったが、利活用についての様な取り組みをしているのか。
②旧里白石・山白石小学校の利活用について話し合いをしている組織と構成メンバーは。
③利活用について中長期的な目標は作成しているのか。町職員だけの検討委員会ではなく、外部の人や地域の人も交えて検討し、早急に中長期的な目標を作成すべき。

町長 ①利用状況は、避難所のほか学童野球、グラウンドゴルフ、ドローンスクールなど。
②平成30年に立ち上げた小学校跡地利用推進検討委員会があり、副町長、教育長、各課長が構成員になっている。
③中長期的な目標は現在定めていない。個別に営業や問い合わせに対応している。町の公共施設の老朽化対策を踏まえて対応する。

問 ①現在浅川町に空き家（居住者不在）は何件あるのか。
②管理されていない（放置している）建物は何件あるのか。
③現在の町の対応は。土地・建物の所有者と直接会って話し合い早期に解決すべき。

町長 ①平成27年度の調査時点で148件となっている。
②平成27年度調査では約80件ある。
③利活用については空き家バンク等の制度、適正管理については空き家等対策の推進に関

空き家問題に対する町の対応は

条例により対応するが苦慮している

する条例により対応することとしている。浅川座の問題は大変苦慮している。ネットを2回かけさせてもらったが、それも勝手にはできず親戚関係を当たってその方立ち合いでやらせてもらった。2回目ときは関係ないと突っぱねられた。担当課もそうだが苦慮している。



崩壊が進む旧浅川座

宥貞和尚の考えは 庶民の心の拠りどころ



— 寄稿 —

浅川町文化財保護審議会会長

奥貫四郎 さん

昔の庶民の生活は、今の人々の生活とは比べようもない程、貧しく不安な日々だったようです。地震や水害、日照りなど、あらゆる自然の変異や災害に見舞われていました。それに、せつなく収穫を待ち望んでいたものが、収穫を大幅に減らす結果となり、庶民の生活は不安定となりました。

それらの災いは、人々の手の届かぬもの、つまり神様や仏様の大きな怒りから来ているのではないかと考えられていました。宥貞は未曾有の飢饉、天災、疾病等により飢えや苦しみを、恐れおののく人々を救うため、仏門に身を置く決心をしました。

宥貞は、天正19年（1591年）、出雲国（島根県）松江村で誕生しました。幼い頃より仏教の教えに心をひかれ、観音信仰の影響を受け信仰心に満ちた少年期を過ごしました。やがて成長し元服すると、出家して仏道へ進みたいと両親へ懇願し、反対を押し切るため断食し自分の意思を貫きました。

諸国行脚の後、棚倉観音寺、大草の堀川観音堂、小貫東永山観音寺の住職となり、人々へ尊い仏の教えを説き続け、民衆より大きな信頼を得ていました。



国立科学博物館に展示された即身仏

受け仏門修行の身となりました。

その後、27歳の時、さらに修行を積むためひとり諸国行脚へと旅だつていくこととなります。

諸国行脚では陸奥国を廻り出羽三山である湯殿山に立ち寄り、真言宗寺院が多くを占める湯殿山では、当時、衆生救済のため捨身成仏の風習が色濃く、この地方での修行は、その後の宥貞に強い影響を与えたものと考えられています。

浅川町農政商工課作成
パンフレット一部引用
(参照)

ふるさと 写真館

Vol.18
Photograph

交流のページ



— お願い —

古里の写真をお持ちの方は、ぜひご連絡下さい。誌上でご紹介させていただきます。

浅川町議会事務局 36-1182

昭和54年1月15日に開催された成人式アトラクション風景
写真の久保木さん提供



昭和53年4月4日東大畑青年会の伝統行事「からす餅」鳥を追い払い五穀豊穰を祈る行事です。
写真の久保木さん提供

レポート 追跡

あの提言はどうなってるの？

県内全ての医療機関で18才未満の医療費を窓口払い不要に



令和3年度
9月定例会

答

来年4月から県内全ての医療機関で社保も窓口無料化になるよう準備する。



平成31年度3月定例会

答

医療費の統一したシステム構築など働きかけをしていく。

問

18才未満の子供の医療費は無料化されているが社保は一部の医療機関では、窓口払いとなっている。窓口払いを不要にできないか。

デジタル化された防災無線、戸別受信機が聞きにくい対応は



令和2年3月定例会

答

デジタル化になり聞こえにくいとの問合せがあるので速やかに対応できる体制にしている。

問

デジタル化になって聞こえが良くなると思っていたが聞きにくいとの町民の声がある対応は。



浅川中学校野球部
部長

関根 蓮 くん

誰からも応援される
チームを目指して

僕たち、浅川中学校野球部は2年生10名、1年生5名の計15名で毎日、練習に取り組んでいます。僕たちのモットーは、「全力疾走、全力発声」です。

僕たちは百パーセント、全力を出すことを意識して練習に取り組んでいます。大会だけ百パーセントの力を発揮することは絶対に無理だと思いません。だから、練習から百パーセントに近い練習をすることで、試合でも練習と同じ気持ちで挑めるよう練習しています。

また、日頃のあいさつや礼儀を徹底して、人として成長することも浅川野球部の目標です。3年生の先輩たちが築いてきた野球に対する姿勢を、僕たち2年生がしっかりと受け継ぎ、野球ができることへの感謝の気持ちをプ

レーだけでなく普段の生活から行動で示せるよう意識しています。僕たちのチームは仲間が良いことが強みです。分らないところはや難しいところは気軽に誰でも相談し、解決することが出来ます。ミスをしてしまったときは、互いに声をかけあつて、仲間の分まで精一杯プレーします。ダメなところはダメと言ひ、良いところは互いに認め合い仲間とともに切磋琢磨できるチームが本当の仲の良いチームなのだと思います。

顧問の生田目先生、副顧問の関根先生のご指導のもと、大好きな野球に打ち込めています。今は、紅白戦で出た反省を生かして、限られた



時間を一人一人が高い意識を持って練習に励んでいます。

「負けに不思議の負けなし、勝ちに不思議の勝ちあり」

負けには必ず原因がある。だからまたまた負けたということはないと教わりました。その原因をチーム全員で突き止めて、来年の中期連では、仲間とともに喜び合いたいです。

編集後記

コロナ感染対策緊急事態宣言、まん延防止重点措置、福島県独自の集中対策が全面解除され基本対策に移行しました。実りの秋、食欲の秋となり移動・交流の場が増える季節ですが、引き続きマスク着用、三密回避等の基本的な感染防止対策が必要です。これから寒さを迎えます、皆様には体調管理に十分留意しお過ごしください。

会 田 哲 男

広報特別委員会／上野信直 水野秀一 渡辺幸雄 会田哲男 兼子長一 菅野朝興